

特別ワークショップ

スケッチ＆ドローイング

フィールドワークで“眼”を研ぎ澄ます！

大分県内にある自然を、見る！観る！見る！ワークショップです。

A.

参加費無料
要事前申込

生物画の魅力～

川島逸郎の標本画ワールド

講師:川島逸郎(生物画家)

2022年11月3日[木・祝]
13:30~16:30

会場:OPAM 2F アトリエ

対象と定員:中学生以上一般 40名程度

これに参加すれば、身近な生きものを描きたくなる？写真ではわからない。本物からでないとダメ。虫・自然・標本画との出会いから始まった川島逸郎氏の標本画ワールドを、3時間たっぷり伺います。自然科学に裏付けられた絵(標本画)を制作するために、採集・観察・研究と一貫して行う川島氏。ミクロに迫る顕微鏡観察の楽しみ方や、昆虫の成り立ちを知るための解剖・線画や点描など、どのように描くのか、道具の話も交えながらのワークショップ・レクチャーです。



profile

川島逸郎

Itsuro Kawashima



生物画家。1969年 神奈川県川崎市生まれ。

標本画や資料画を中心とした描画は独学。自然科学に裏付けられ、資料性の高い画を制作するために、自らも研究活動を行う。横須賀市自然・人文博物館研究員(1999-2000年度)、神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸

OPAM
Oita 大分県立美術館
Prefectural
Art
Museum

員、川崎市青少年科学館[かわさき宙(そら)と緑の科学館]自然担当係長(技術職員・学芸員)を経る。川崎市社会教育委員会議 青少年科学館専門部会委員(評議委員)・日本トンボ学会(編集委員)・日本昆虫分類学会・日本蜂類同好会・神奈川昆虫談話会各会員。共著・分担執筆に『Handbook of Zoology, Insecta, Coleoptera Vol.2』(Walter de Gruyter)、『日本のトンボ 改訂版』(文一総合出版)、『ヤゴ ハンドブック』(同前)、『改訂 トンボの調べ方』(文教出版)その他。挿画は『いきもの探検大図鑑』(小学館)、『小学館の図鑑 NEO 昆虫(旧版)』(同前)、『バイオディバーシティ・シリーズ』(裳華房)、『わたしの昆虫記(矢島 稔)シリーズ』(偕成社)、『完訳 ファーブル昆虫記(奥本大三郎 訳)』(集英社)他多数。学術論文での挿画(標本画)担当多数。2022年度上半期までに出版公表した原著論文や報告、記録は400編以上にのぼる。



©Kawashima 2013

大分県立美術館 教育普及室

〒870-0036 大分市寿町2番1号 TEL097-533-4502 <https://www.opam.jp>

f <https://www.facebook.com/OPAMeducation> OPAM 教育普及 FB

文化庁

令和4年度 文化庁
Innovate Museum事業

スケッチ＆ドローイング

フィールドワークで“眼”を研ぎ澄ます!
大分県内にある自然を、見る!観る!視る! ワークショップです。

profile

矢島由佳

Yuka Yajima



参加費無料
要事前申込

B. あるとき、出できます～ 変形菌の魅力

講師:矢島由佳(室蘭工業大学准教授)

2022年11月12日[土]
13:30~16:30

会場:OPAM 2F アトリエ

対象と定員:中学生以上一般 40名程度

動物? 植物? それとも? あるときはアメーバ状に、またあるときはキノコのように胞子をつくる不思議な生きもの“変形菌”は、別名を“粘菌”や“ホコリカビ”といいます。その生態や生活、そして探し方について、多彩な画像に実物標本を交えて紹介します。

参加費無料
要事前申込

C. 探して描く、 変形菌

講師:矢島由佳(室蘭工業大学准教授)

2022年11月13日[日]
10:00~16:00

会場:大分県内の森林

対象と定員:中学生以上一般 20名限定

変形菌を見つけることはできるのか? 場所と季節により「出てくる」かどうかはわかりませんが、この講座ではフィールドワークにより徹底的に変形菌を探します。発見出来たら、本物を観察してのスケッチ&ドローイング。自らの身体と感覚を駆使して、自然科学と美術を融合させる決定版です。

※お弁当持参。

美術館に集合して、バスで移動します。

※雨天決行です。

※スケッチ&ドローイングは後日、美術館ブログに掲載します。

※Cコース希望者は、必ずBコース「変形菌の魅力」を受けてください。

室蘭工業大学大学院工学研究科准教授。専門は変形菌(真正粘菌)、形態形成、超微細構造解析。“目に見えないほど小さい”ことから「微生物」と呼ばれるはずが、目に見える微生物も地球上には存在する。この“見える微生物”を手がかりに、近年活用が期待されている難培養性微生物など未利用微生物の実体と能力の解明を行っている。国立科学博物館『milsil(ミルシル)』には、変形菌特集号にて『変形菌の形づくり』を、日本土壤生物学会『土と微生物』には、『根雪の下の美しい変形菌の多様性—日本の好雪性変形菌』を執筆。一般的な日本産好雪性ルリホコリ属の詳細が美しい画像とともに掲載されている。

A.B.C／共通申込方法

往復はがき、またはメールで[件名]に講座名、[本文]に希望コース・日時、氏名(ふりがな)、電話番号(必須)、住所、年齢、中学生は保護者氏名、学年、学校名をご記入の上、お申し込みください。一通で複数名お申込みの場合は同伴者の氏名と人数をお書き添えください。応募者多数の場合は抽選を行い、結果は返信はがき、またはメールにてお知らせいたします。

- 申込締切／10月21日(金)必着
- 申込先／〒870-0036 大分市寿町2番1号 大分市寿町2番1号
大分県立美術館 学芸企画課 教育普及室
E-mail:edu@opam.jp

大分県立美術館 教育普及室

〒870-0036 大分市寿町2番1号 TEL097-533-4502 <https://www.opam.jp>f <https://www.facebook.com/OPAMEducation> OPAM 教育普及 FB令和4年度 文化庁
Innovate Museum事業